取扱説明書
ラジオカセットレコーダー
品番 RX-M40A

Panasonic

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- **ご使用前に「安全上のご注意」（2 ～ 3 ページ）を必ずお読みください。**
- 保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。

パナソニック株式会社
AVC ネットワークス社　ネットワーク事業グループ
〒 571-8504　　大阪府門真市松生町 1 番 15 号

VQT2Z83　F0610NJ0

保証書別添付

付属品

電源コード 1 本
（品番 K2CA2CA00010）※

※品番は 2010 年 6 月現在のものです。品番は変更されることがあります。
- 小物部品については乳幼児の手の届かないところに適切に保管してください。

仕様

■ラジオ部

受信周波数　：FM　；76.0 ～ 108.0 MHz
　　AM　；525 ～ 1629 kHz

■テープ部

トラック方式　：モノラル
録音方式　：AC バイアス
消去方式　：マグネット消去
モニター方式　：バリアブルサウンドモニター
周波数範囲　：70 ～ 10,000 Hz（ノーマルポジション）（JEITA)

■共通部

スピーカー　：10 cm 丸形 3 Ω 1 個
出力端子　：イヤホン（φ 3.5 mm モノラルミニプラグ)
実用最大出力　：1 W（DC 時）（JEITA)
電池持続時間（JEITA)　：録音時; 約 44 時間
　再生時; 約 34 時間（Vol.8 付近）
〔パナソニックマンガン単 1 形乾電池 R20（別売）使用時〕

電源　：AC 100 V、50/60 Hz
　乾電池; DC 6 V（単 1 形乾電池× 4 個）
消費電力　：4 W

「切換」つまみ“テープ / 電源切”時の消費電力
・・・・・・・・・・・・・・・・・・・約 1.2 W (AC のとき)

最大外形寸法　：幅308 mm×高さ 138 mm×奥行き 122 mm(JEITA)
質量　：約 1.3 kg（乾電池なし）
　約 1.7 kg（乾電池含む）

この仕様は、性能向上のために変更することがあります。
電池持続時間は使用条件によって短くなる場合があります。

使用上のお願い

本体の故障・破損の原因となりますので次のことを守ってください。
・落としたり、強い衝撃を与えない。
・風呂場など湿気の多いところ・倉庫などほこりの多いところで使用しない。

愛情点検　長年ご使用のラジオカセットレコーダーの点検を！

こんな症状はありませんか
- 煙が出たり、異常なにおいや音がする
- 音声が出ないことがある
- 内部に水や異物が入った
- 本体に変形や破損した部分がある
- その他の異常や故障がある

▶ **ご使用中止**
故障や事故防止のため、電源を切り、コンセントから電源プラグを抜いて、必ず販売店に点検をご相談ください。

安全上のご注意 必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

	警告	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
	注意	この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

（下記は絵表示の一例です。）

	このような絵表示は、気をつけていただきたい「注意喚起」内容です。
	このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
	このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

⚠ 警告

もし、異常が起こったら

機器内部に金属や水、異物が入ったり、煙や異臭、異音が出たり、落下、破損したときは電源プラグを抜く

電源プラグを抜く

・そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。
・販売店にご相談ください。

設置について

放熱を妨げない

・内部に熱がこもると、機器のケースが変形し、火災の原因になります。
・壁から離し、風通しのよいところに設置してください。

電源コードについて

加工したり、無理な力を加えたりしない

・コードが傷つき、火災や感電の原因になります。
・芯線が露出するなど、コードが傷んだ場合は、使用を中止し、販売店にご相談ください。

プラグの差し込みが不完全な状態で使わない

・接触不良により発熱し、火災や感電の原因になります。
・たこ足配線も、コードが熱を持ち危険ですのでしないでください。

プラグにほこりや汚れがついた状態で使用したり、金属物に近づけたりしない

・電気がほこりや汚れ、金属物を伝わり、火災や感電の原因になります。
・半年に一度は、プラグをコンセントから抜いて点検し、プラグとコンセントの間にたまった汚れを取り除いてください。

雷について

雷が鳴ったら、機器の金属部、プラグに触れない

接触禁止

・誘導雷により、感電の恐れがあります。

雷が鳴ったら、屋外で使わない

・落雷の恐れがあります。
・使用しているときは、すぐに機器から離れてください。

ご使用について

電源は交流 (AC) 100 V を使う

・自動車や船などの直流 (DC) 電源に直接つないだり、指定外の電圧で使用すると、火災や感電の原因になります。

機器内部に金属物や燃えやすいものを入れない

・感電や火災の原因になります。
・特にお子様にはご注意ください。

⚠ 警告

水をかけたりぬらしたりしない

水場使用禁止

・ショートや発熱により、火災や感電の原因になります。
・水が入ったときは、電源プラグを抜き、販売店にご相談ください。
・雨天・降雪中、海岸や水辺での使用は、特にご注意ください。

ねじをはずしたり、分解・改造しない

分解禁止

・内部には電圧の高い部分があり、感電の原因になります。
・内部の点検や修理は、販売店へご依頼ください。

乾電池について

以下のことを守って正しく取り扱う

●指定以外の電池を使わない

●⊕と⊖は正しく入れる

●新・旧電池や違う種類の電池をいっしょに使わない

●乾電池は充電しない

●加熱、分解したり、水、火の中へ入れたりしない

●長期間使用しないときは、取り出しておく

●ネックレスなどの金属物といっしょにしない

・取り扱いを誤ると、電池の液漏れにより、火災や周囲汚損の原因になることがあります。
・万一液漏れが起こったら、販売店にご相談ください。
・液が身体についたときは、水でよく洗い流してください。

⚠ 注意

設置・接続について

不安定な場所に置かない

・機器が落ちたり、倒れたりして、けがの原因になることがあります。

油煙や湯気の当たるところや湿気やほこりの多いところに置かない

・電気が油や水分、ほこりを伝わり、火災や感電の原因になることがあります。

異常に湿度が高くなるところに置かない

・機器表面や部品が劣化するほか、火災の原因になることがあります。
・夏の閉めきった自動車内や直射日光の当たるところ、ストーブの近くでは特にご注意ください。

持ち運びについて

アンテナを伸ばしたまま持ち運んだり、コードを接続した状態で移動しない

・アンテナやコードがものに引っかかったり、当たったりして、けがの原因になることがあります。また、接続した状態で移動すると、コードが傷つき火災や感電の原因になることがあります。

電源コードについて

ぬれた手でプラグを抜き差ししない

・感電する恐れがあります。

抜き差しはプラグを持つ

・コードを引っ張ると、コードが傷ついたり、ちぎれたりし、火災や感電の原因になることがあります。

熱器具に近づけない

・コードの被覆が溶けて、火災や感電の原因になることがあります。

お手入れについて

お手入れの前には、電源プラグを抜く

電源プラグを抜く

・入れたままにしておくと、感電の原因になることがあります。

ご使用について

イヤホン使用時は、音量を上げすぎない

・耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。

長時間使用しないときは、安全のため、電源プラグを抜いておく

電源プラグを抜く

保証とアフターサービス

（よくお読みください）

修理・使いかた・お手入れ などは…

■ まず、お買い上げの販売店へ ご相談ください。

▼ お買い上げの際に記入されると便利です

販売店名
電　話　（　　　）　ー
お買い上げ日　年　月　日

修理を依頼されるときは…
この説明書をよくお読みのうえ、直らないときは、まず電源プラグを抜いて、お買い上げ日と下の内容をご連絡ください。

- ● 製品名　ラジオカセットレコーダー
- ● 品　番　RX-M40A
- ● 故障の状況　できるだけ具体的に

● 保証期間中は、保証書の規定に従ってお買い上げの販売店が修理をさせていただきますので、おそれ入りますが、製品に保証書を添えてご持参ください。
保証期間：お買い上げ日から本体 1 年間

● 保証期間終了後は、診断をして修理できる場合はご要望により修理させていただきます。

※ 修理料金は次の内容で構成されています。

技術料	診断・修理・調整・点検などの費用
部品代	部品および補助材料代
出張料	技術者を派遣する費用

※ 補修用性能部品の保有期間 6 年
当社は、このラジオカセットレコーダーの補修用性能部品（製品の機能を維持するための部品）を、製造打ち切り後 6 年保有しています。

■ 転居や贈答品などでお困りの場合は、次の窓口にご相談ください。

※「よくあるご質問」「メールでのお問い合わせ」などはホームページをご活用ください。
http://panasonic.jp/support/

● 修理に関するご相談は…

パナソニック 修理ご相談窓口
電話 フリーダイヤル 携帯・PHS OK **0120-878-554**
※携帯電話・PHSからもご利用になれます。
• 上記電話番号がご利用いただけない場合は、各地の「修理ご相談窓口」におかけください。

● 使いかた・お手入れなどのご相談は…

パナソニック お客様ご相談センター 365日 受付9時～20時
電話 フリーダイヤル 携帯・PHS OK **0120-878-365**
※携帯電話・PHSからもご利用になれます。
■上記番号がご利用いただけない場合 **06-6907-1187**
■FAX フリーダイヤル **0120-878-236**
Help desk for foreign residents in Japan
Tokyo (03) 3256 - 5444 **Osaka** (06) 6645 - 8787
Open : 9:00 - 17:30 (closed on Saturdays / Sundays / national holidays)
※上記の内容は、予告なく変更する場合があります。ご了承ください。

※ ご使用の回線（ＩＰ電話やひかり電話など）によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。

【ご相談窓口における個人情報のお取り扱い】
パナソニック株式会社およびパナソニックグループ関係会社（以下「当社」）は、お客様の個人情報をパナソニック製品に関するご相談対応や修理サービスなどに利用させていただきます。併せて、お問い合わせ内容を正確に把握するため、ご相談内容を録音させていただきます。また、折り返し電話をさせていただくときのために発信番号を通知いただいておりますので、ご了承願います。当社は、お客様の個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に個人情報を開示・提供いたしません。個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

■各地域の 修理ご相談窓口 ※電話番号をよくお確かめの上、おかけください。

• 地区・時間帯によって、集中修理ご相談窓口に転送させていただく場合がございます。

地区	窓口	電話	所在地
北海道地区	札 幌	☎(011)894-1251	札幌市厚別区厚別南2丁目17-7
	旭 川	☎(0166)22-3011	旭川市2条通16丁目1166
	帯 広	☎(0155)33-8477	帯広市西20条北2丁目23-3
	函 館	☎(0138)48-6631	函館市西桔梗589番地241（函館流通卸センター内）
東北地区	青 森	☎(017)775-0326	青森市大字浜田字豊田364
	秋 田	☎(018)868-7008	秋田市外旭川字小谷地3-1
	岩 手	☎(019)645-6130	盛岡市厨川5丁目1-43
	宮 城	☎(022)387-1117	仙台市宮城野区扇町7-4-18
	山 形	☎(023)641-8100	山形市平清水1丁目1-75
	福 島	☎(024)991-9308	郡山市亀田1丁目51-15
首都圏地区	栃 木	☎(028)689-2555	宇都宮市上戸祭3丁目3-19
	群 馬	☎(027)254-2075	前橋市箱田町325-1
	茨 城	☎(029)864-8756	つくば市筑穂3丁目15-3
	埼 玉	☎(048)728-8960	桶川市赤堀2丁目4-2
	千 葉	☎(043)208-6034	千葉市中央区末広5丁目9-5
	東 京	☎(03)5477-9700	東京都世田谷区宮坂2丁目26-17
	山 梨	☎(055)222-5822	甲府市宝1丁目4-13
	神奈川	☎(045)847-9720	横浜市港南区日野5丁目3-16
	新 潟	☎(025)286-0180	新潟市東区東明1丁目8-14
中部地区	石 川	☎(076)280-6608	金沢市玉鉾2丁目266番地
	富 山	☎(076)424-2549	富山市根塚町1丁目1-4
	福 井	☎(0776)21-0622	福井市問屋町2丁目14
	長 野	☎(0263)86-9209	松本市寿北7丁目3-11
	静 岡	☎(054)287-9000	静岡市駿河区高松2丁目24-24
	愛 知	☎(052)819-0225	名古屋市瑞穂区塩入町8-10
	岐 阜	☎(058)278-6720	岐阜市中鶉4丁目42
	高 山	☎(0577)33-0613	高山市花岡町3丁目82
	三 重	☎(059)254-5520	津市久居野村町字山神421
近畿地区	滋 賀	☎(077)582-5021	守山市水保町1166番地の1
	京 都	☎(075)646-2123	京都市南区上鳥羽中河原3番地
	大 阪	☎(06)7730-8888	大阪市城東区関目2丁目15-5
	奈 良	☎(0743)59-2770	大和郡山市筒井町800番地
	和歌山	☎(073)475-2984	和歌山市中島499-1
	兵 庫	☎(078)796-3140	神戸市須磨区弥栄台3丁目13-4
中国地区	鳥 取	☎(0857)26-9695	鳥取市安長295-1
	米 子	☎(0859)34-2129	米子市米原4丁目2-33
	松 江	☎(0852)23-1128	松江市平成町182番地14
	出 雲	☎(0853)21-3133	出雲市渡橋町416
	浜 田	☎(0855)22-6629	浜田市下府町327-93
	岡 山	☎(086)242-6236	岡山市北区田中138-110
	広 島	☎(082)295-5011	広島市西区南観音1丁目13-5
	山 口	☎(083)973-2720	山口市小郡下郷220-1
四国地区	香 川	☎(087)868-6388	高松市勅使町152-2
	徳 島	☎(088)624-0253	徳島市沖浜2丁目36
	高 知	☎(088)834-3142	高知市仲田町2-16
	愛 媛	☎(089)905-7544	愛媛県伊予郡砥部町八倉75-1
九州地区	福 岡	☎(092)593-8002	春日市春日公園3丁目48
	佐 賀	☎(0952)26-9151	佐賀市鍋島町大字八戸字上深町3044
	長 崎	☎(095)830-1658	長崎市東町1919-1
	大 分	☎(097)556-3815	大分市萩原4丁目8-35
	宮 崎	☎(0985)63-1213	宮崎市本郷北方字草葉2099-2
	熊 本	☎(096)367-6067	熊本市健軍本町12-3
	天 草	☎(0969)22-3125	天草市港町18-11
	鹿児島	☎(099)250-5657	鹿児島市与次郎1丁目5-33
	大 島	☎(0997)53-5101	奄美市名瀬朝仁町11-2
沖縄地区	沖 縄	☎(098)877-1207	浦添市城間4丁目23-11

所在地、電話番号は変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。
最新の「各地域の修理ご相談窓口」はホームページをご活用ください。http://panasonic.co.jp/cs/service/area.html

0510

電源の準備

家庭用コンセントまたは別売りの単 1 形乾電池が使えます。

家庭用コンセントで

お知らせ

・長時間使用されないときは

本体の電源を切り電源プラグをコンセントから抜いてください。「切換」つまみを“テープ／電源切”にしただけでは約 1.2 W の電力を消費しています。

電源コードは、本機専用ですので、他の機器には使用しないでください。また、他の機器の電源コードを本機に使用しないでください。

乾電池（別売り）で

電源コードを本体から抜くと、乾電池電源に切り換わります。

本機後面の電池ふたを開け、下の図の番号順に電池を入れる

● 電池はマンガン乾電池、またはアルカリ乾電池をお使いください。

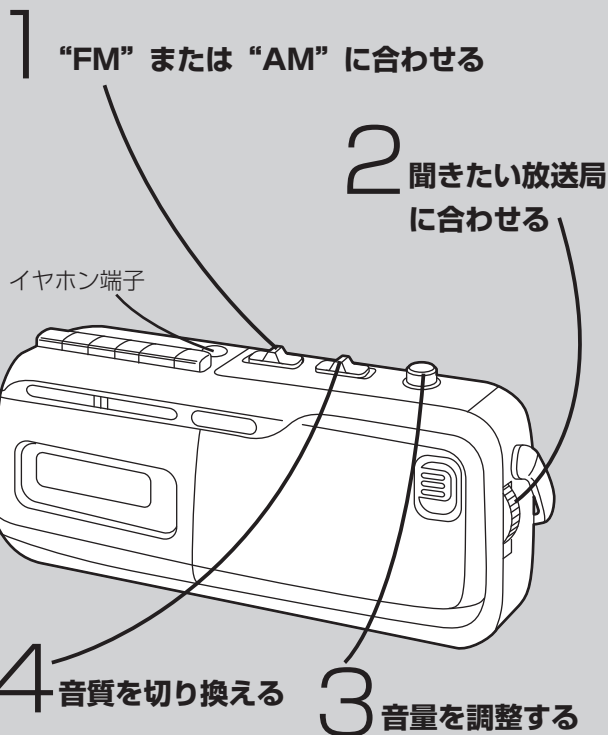
奥の乾電池を取り出すときは

番号 2 の ⊖ 側を強く押すと ⊕ 側が浮き上がり容易に取り出せます。

乾電池の交換時期

本機を使用中、電源 / 電池ランプが暗くなったり消えたときは、電池をすべて交換してください。

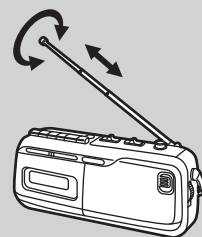
ラジオを聞く

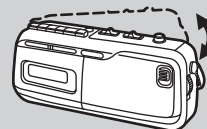
■使用後は
「切換」つまみを
“テープ / 電源切” にする

■イヤホンで聞くには

モノラルイヤホン（別売り）をイヤホン端子に接続してください。（プラグタイプ：φ 3.5 mm モノラルミニプラグ）

■アンテナの調整

FM 放送のとき

ホイップアンテナの長さと向きを調整する

AM 放送のとき

本体の向きを調整する

お願い

・乗物や建物の中では電波が弱まるため放送が聞こえにくくなることがあります。できるだけ窓際でお聞きください。

テープを聞く

ノーマルポジション（TYPE Ⅰ）のテープが使えます。

1 “テープ / 電源切” にする

2「停止 / 取出し」を押して、カセットテープを入れる

テープの見える方を上にして入れる

再生面

3「再生」を押す

4 音量を調整する

5 音質を切り換える

■再生後、止めるには
「停止 / 取出し」ボタンを押す
■一時的に止めるには
「一時停止」ボタンを押す
再度再生するには
もう一度「一時停止」ボタンを押す

お願い
一時停止状態では電源は切れていません。長時間止めるときは「停止」ボタンを押してください。

■フルオートストップについて
本機にはオートリバース機能はついていません。
録音･再生中または早送り･巻戻し中にテープが端まで来ると、自動的にボタンが戻り電源が切れます。

■早送り・巻戻しする
停止中に「早送り」、「巻戻し」ボタンを押す

■聞きたいところをさがす（キュー＆レビュー）
再生中に「頭出し」、「くり返し」ボタンを押し続ける
キュルキュルという音を聞きながら早送り、巻戻しができます。指を離した位置から再生します。

■正しく再生できるテープ

Normal position（ノーマルポジション）/TYPE Ⅰ	○
High position（ハイポジション）/TYPE Ⅱ	×
Metal position（メタルポジション）/TYPE Ⅳ	×

本機では、ハイポジション、メタルポジションテープを再生しても、その特性をいかすことができません。

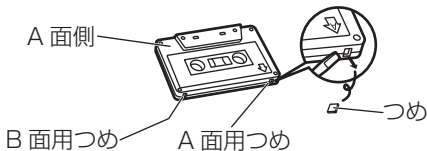
お願い
テープのたるみは巻き取ってから使用してください。テープに傷が付いたり、切れる原因になります。

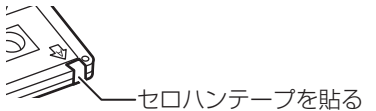
テープについて

■ 100 分以上のテープについて
長時間の使用には便利ですが、テープが薄くのびやすいため、こきざみな走行、停止、早送り、巻戻しなどをくり返すと、テープが回転部分に巻き込まれることがありますので、お気をつけください。

■エンドレステープについて
エンドレステープを使用するときは、先にエンドレステープの使用説明をお読みください。エンドレステープの種類によって使用できないことがあります。

■保管について
次のような場所は避けてください。
・直射日光の当たるところ
・高温（35 ℃以上）や高湿（80 %以上）のところ
・磁気のあるところ（スピーカーの近くや、テレビの上など）

■録音済みのテープを誤って消さないために
ドライバーなどでつめを折りとってください。

もう一度録音するには
つめを折り取った部分にセロハンテープなどを貼って穴をふさぐ。

セロハンテープを貼る

録音する

録音レベルは自動的に調整されます。

・ノーマルポジション（TYPE Ⅰ）のテープが使えます。
・リーダーテープはあらかじめ巻き取っておいてください。

ラジオを録音するには

1 「停止 / 取出し」を押して、カセットテープを入れる

テープの見える方を上にして入れる

2 "FM" または "AM" に合わせる

3 録音したい放送局に合わせる

4 「録音」を押す

録音中は、録音している音を同時にスピーカーやイヤホンで聞くことができます。（モニター）
・イヤホンの音量は音量つまみで調整できます。

■録音後、止めるには
「停止 / 取出し」ボタンを押す

■一時的に止めるには
「一時停止」ボタンを押す

再度録音するには
もう一度「一時停止」ボタンを押す

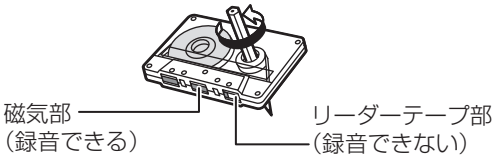
お願い
一時停止状態では電源は切れていません。長時間止めるときは「停止」ボタンを押してください。

内蔵マイクで録音するには

1.「停止 / 取出し」ボタンを押して、カセットテープを入れる
2.「切換」つまみを "テープ / 電源切" にする
3.「録音」ボタンを押す

・内蔵マイクで録音しているときは、ハウリング（ピーという音）を防ぐため、モニターできません。

■リーダーテープについて

テープの端のリーダーテープ部（色の違う部分）を巻き取っておかないと、曲の始めが切れます。

■ AM 放送録音中､雑音（ピーという音）が多いときは（ビートプルーフ切換）

「BP」つまみを雑音の少ない方に切り換える

■正しく録音できるテープ

Normal position/TYPE Ⅰ（ノーマルポジション）	○
High position/TYPE Ⅱ（ハイポジション）	×
Metal position/TYPE Ⅳ（メタルポジション）	×

本機でハイポジション、メタルポジションテープを使っても、正しく録音・消去はできません。

著作権について

・放送やレコードその他の録音物（ミュージックテープ、カラオケテープなど）の音楽作品は、音楽の歌詞、楽曲などと同じく、著作権により保護されています。
・従って、それらから録音したテープを売ったり、配ったり、譲ったり、貸したりする場合、及び営利（店の BGM など）のために使用する場合には、著作権法上、権利者の許諾が必要です。
・使用条件は、場合によって異なりますので、詳しい内容や申請その他手続きについては、「日本音楽著作権協会」（JASRAC）の本部または最寄りの支部にお尋ねください。

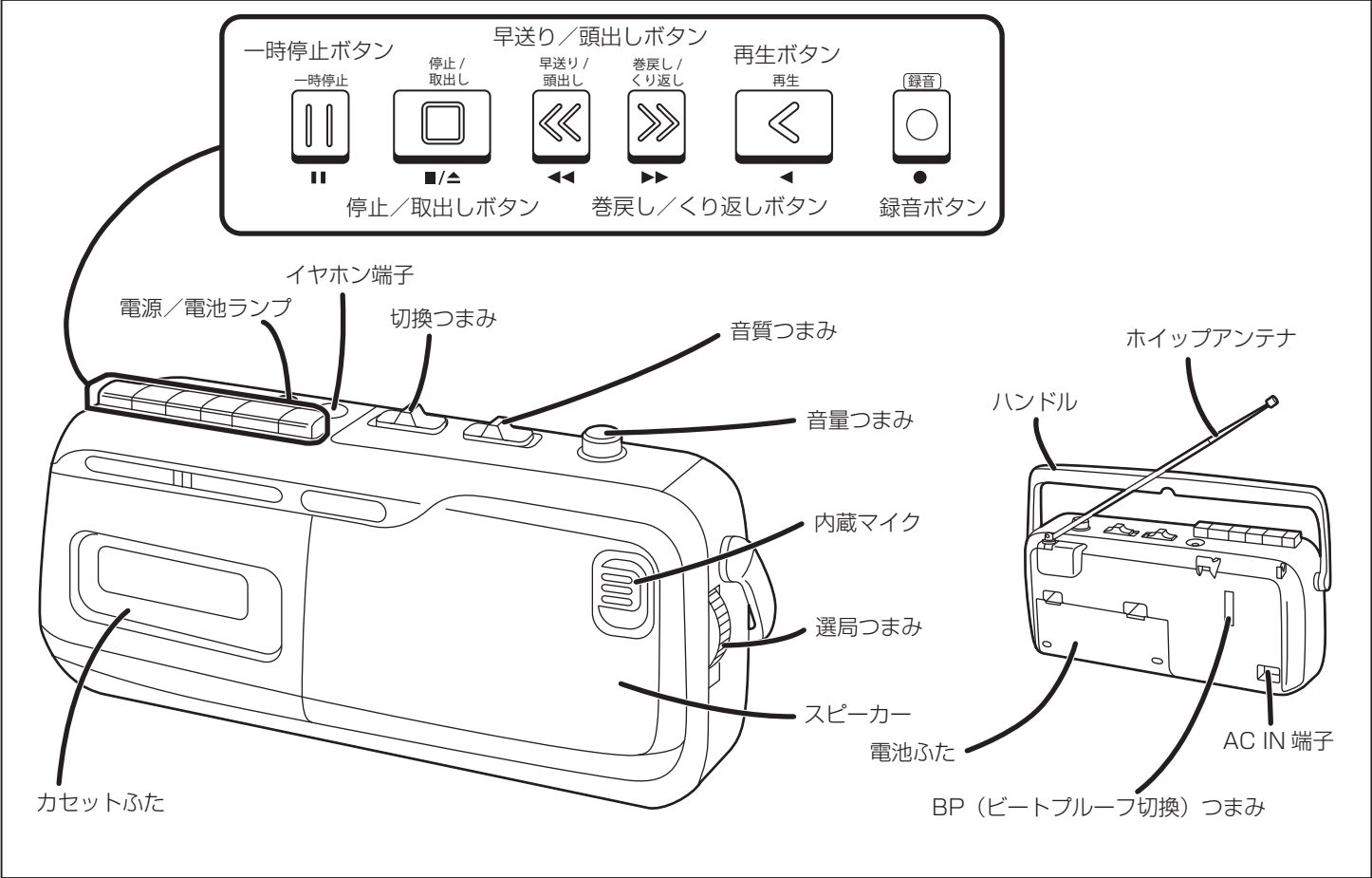
日本音楽著作権協会

本部	(03)3481－2121	中部支部	(052)583－7590
北海道支部	(011)221－5088	北陸支部	(076)221－3602
仙台支部	(022)264－2266	京都支部	(075)251－0134
大宮支部	(048)643－5461	大阪支部	(06)6244－0351
東京支部	(03)3562－4455	中国支部	(082)249－6362
西東京支部	(03)5321－9530	四国支部	(087)821－9191
東京イベント・コンサート支部	(03)5321－9881	九州支部	(092)441－2285
横浜支部	(045)662－6551	鹿児島支部	(099)224－6211
静岡支部	(054)254－2621	那覇支部	(098)863－1228

あなたが録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。

各部のなまえ

一時停止ボタン
早送り／頭出しボタン
再生ボタン
一時停止
停止／取出し
早送り／頭出し
巻戻し／くり返し
再生
録音
停止／取出しボタン
巻戻し／くり返しボタン
録音ボタン

イヤホン端子
電源／電池ランプ
切換つまみ
音質つまみ
音量つまみ
内蔵マイク
選局つまみ
スピーカー
カセットふた
ホイップアンテナ
ハンドル
電池ふた
AC IN 端子
BP（ビートプルーフ切換）つまみ

お手入れ

本体

本機が汚れたら、乾いた柔らかい布でふいてください。

- 汚れがひどいときは、水にひたした布をよく絞ってから汚れをふき取り、そのあと、乾いた布でふいてください。
- ベンジン、シンナー、アルコール、台所洗剤などの溶剤または化学ぞうきんは、外装ケースが変質したり、塗装がはげるおそれがありますので使用しないでください。

ヘッド部

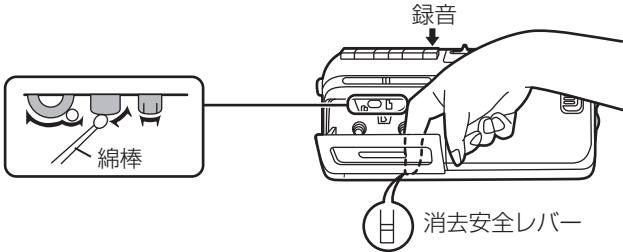
よい音質で録音・再生するために、約 10 時間使うたびに清掃することをおすすめします。

1.「停止 / 取出し」ボタンを押してカセットふたを開ける

2. 消去安全レバーを押しながら「録音」ボタンを押す

ヘッド部が出てきます。

3. 下図の □（テープが触れる部分）の汚れを取る。

・市販のクリーニングキット（綿棒とクリーニング液）を使うと便利です。

音のエチケット

楽しい音楽も時と場所によっては気になるものです。特に静かな夜間には窓を閉めたり、イヤホンをご使用になるのも一つの方法です。

音のエチケット
シンボルマーク

故障かな !?

修理を依頼される前に、この表で症状を確かめてください。なお、これらの処理をしても直らない場合や、この表以外の症状は、お買い上げの販売店にご相談ください。

	こんなときは	ここをご確認ください
テープ部	テープが走行しない。	・乾電池が消耗していませんか？ ・乾電池の入れかたが間違っていませんか？ ・乾電池電源に切り換えるとき、電源コードを本体から外していますか？
	録音できない。	・カセットテープの録音消去防止用のつめが折れていませんか？
	雑音が多い。音質がよくない。	・ヘッドが汚れていませんか？
	カセットが取り出せない。	・乾電池が消耗していませんか？
ラジオ部	雑音が多く、うまく選局できない。	・アンテナの向きなどが悪くありませんか？
	雑音が入る。	・他の機器のリモコンを近くで使用していませんか？ ・テレビと同時に使用していませんか？